

首都圏中央連絡自動車道（大栄 J C T ～松尾横芝 I C）
連絡調整会議（第 4 回）

説明資料

令和 8 年 1 月 1 6 日

国土交通省関東地方整備局
千葉国道事務所
東日本高速道路株式会社関東支社
千葉工事事務所

<目次>

1. 現在の進捗状況について
2. 課題の状況について
3. 今後の開通見込みについて

現在の進捗状況について



用地及び工事進捗

- 平成25年度より用地取得着手。用地取得率は現在100%（令和7年3月末）
- 大栄JCT～松尾横芝IC間18.5km全線において、土工工事・橋梁工事・トンネル工事・舗装工事・施設工事、実施中
- 本線に関わる工事契約はすべて完了

凡例： ■■■：土工区間 ■■■：橋梁区間 ■■■：トンネル区間
 ※本体工の施工区分であり、舗装・施設については、全線NEXCO施工

凡例： 用地取得済及び本線工事着手区間

※舗装・施設工事は全線NEXCO施工

| | | | | | | | | | |
|------------------|-------|------------|----------------------|------------|---------|------------|---------|-------------|---------|
| (令和7年1月24日)前回会議時 | 施工区分※ | NEXCO | | 国 | NEXCO | | | | |
| | 工事状況 | 土工舗装工(施工中) | 上部工(施工中) 下部工(施工中) | 土工舗装工(施工中) | 土工(施工中) | トンネル工(施工中) | 土工(施工中) | 上部工下部工(施工中) | 土工(施工中) |
| | 用地状況 | | | | | | | | |

| | | | | | | | | | |
|------------------|-------|------------|----------|----------|---------|----------|---------|-------------|---------|
| (令和8年1月16日)今回会議時 | 施工区分※ | NEXCO | | 国 | NEXCO | | | | |
| | 工事状況 | 土工舗装工(施工中) | 上部工(施工中) | 舗装工(施工中) | 土工(施工中) | 舗装工(施工中) | 土工(施工中) | 上部工下部工(施工中) | 土工(施工中) |
| | 用地状況 | | | | | | | | |

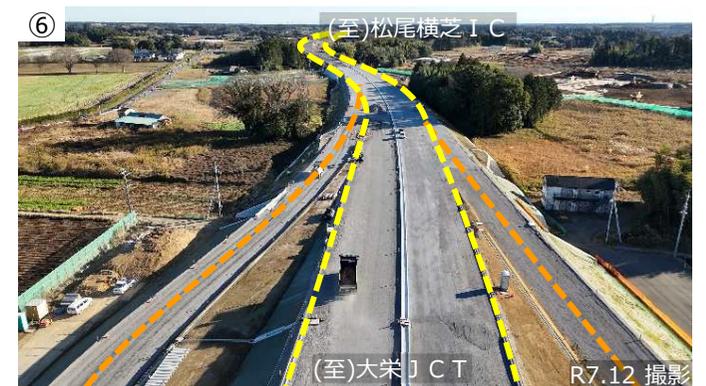
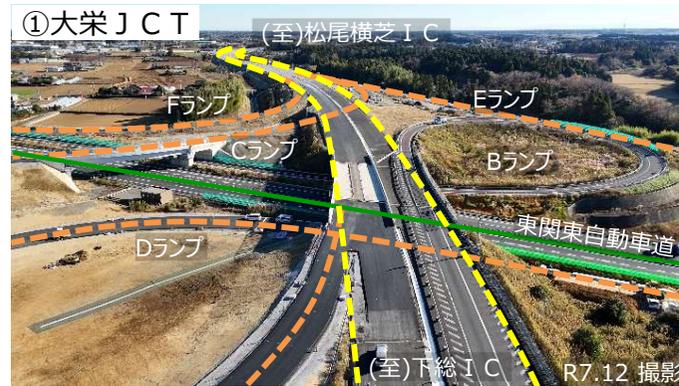
現在の進捗状況について（現況写真①）

■ 工事進捗状況（NEXCO施工区間：大栄 J C T ~ No35+80）

| 凡例 | |
|----|---------|
| | 本線 |
| | ランプ・料金所 |
| | 国道・県道等 |



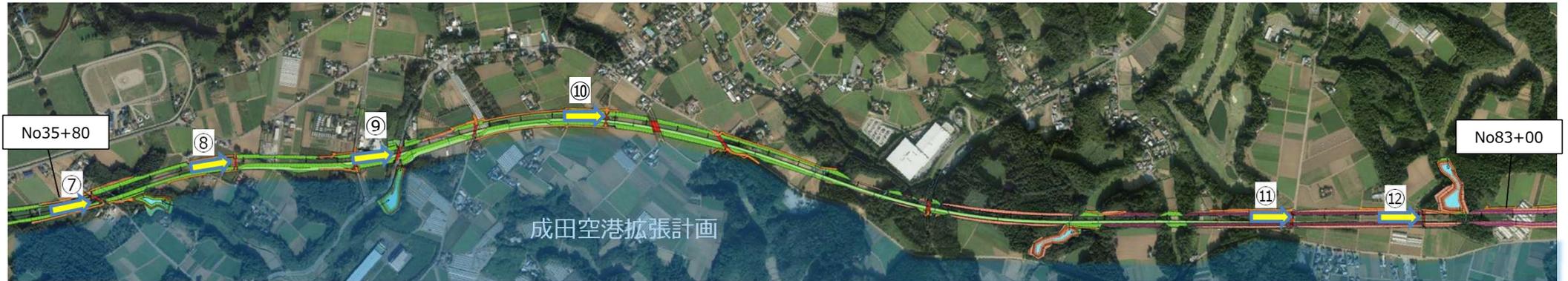
地理院地図を加工して使用



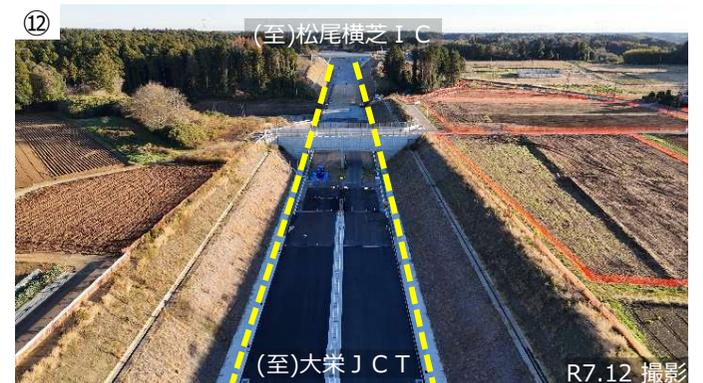
現在の進捗状況について（現況写真②）

■ 工事進捗状況（国施工区間：No35+80～No83+00）

| 凡例 | |
|----|---------|
| | 本線 |
| | ランプ・料金所 |
| | 国道・県道等 |



地理院地図を加工して使用



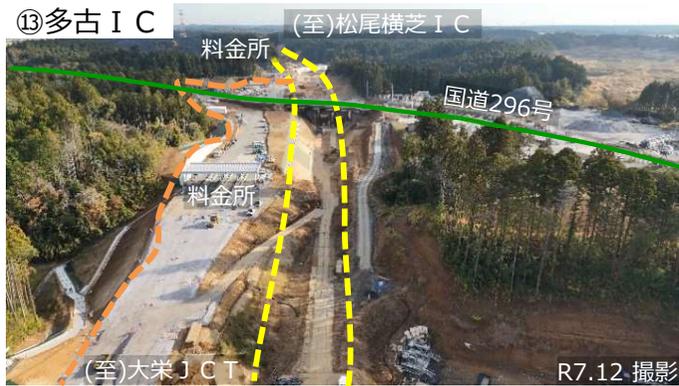
現在の進捗状況について (現況写真③)

■ 工事進捗状況 (NEXCO施工区間: No83+00~松尾横芝 I C)

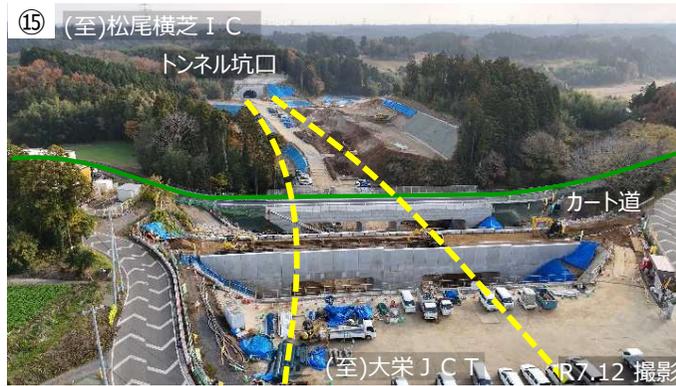
| 凡例 | |
|----|---------|
| | 本線 |
| | ランプ・料金所 |
| | 国道・県道等 |



地理院地図を加工して使用



R7.12 撮影



R7.12 撮影



R7.12 撮影



R7.12 撮影



R7.12 撮影



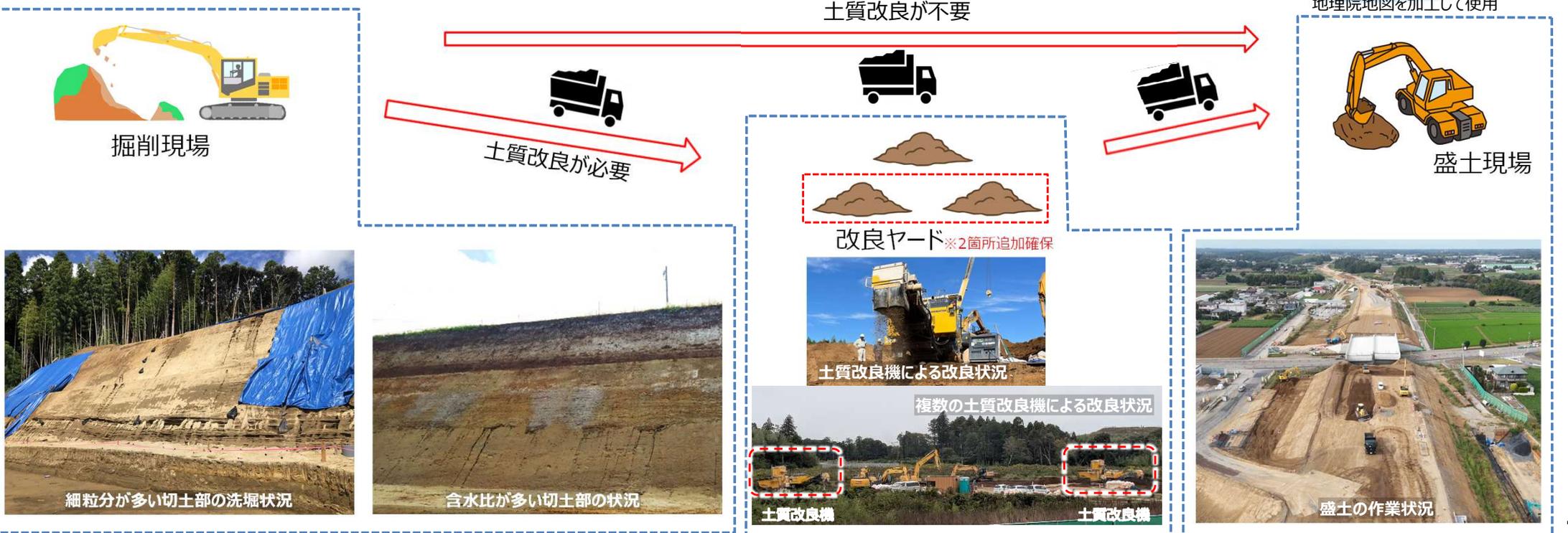
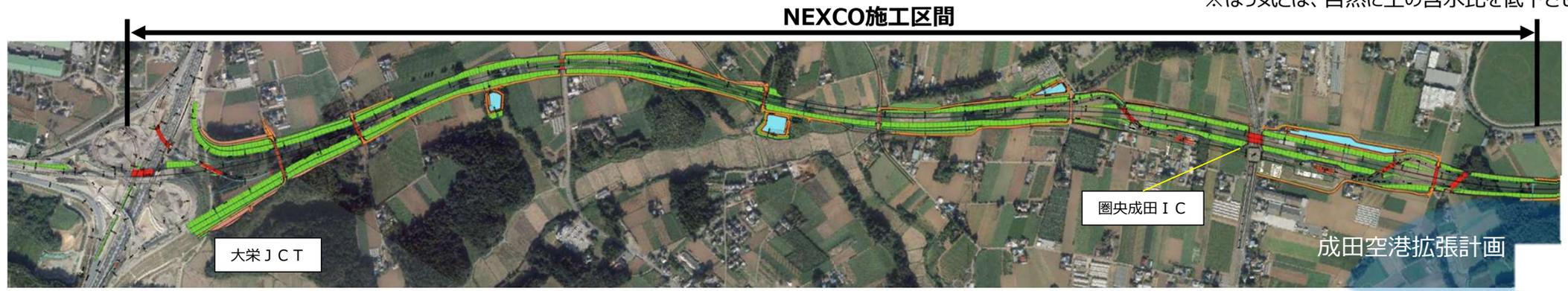
R7.12 撮影

課題の状況について

土の性状による盛土の作業能力低下

- 盛土に使用を想定していた切土発生土は、含水比が高く締め固まらない粘土質であったため、含水比を低下させるために石灰と混ぜる改良を実施してきた。
- 切土発生土は、依然として含水比が高い土と含水比は高いもの、強度が不足している土が不均一に発生しており、土質改良やばっ気※に時間を要している。
- また、土質改良が不要な切土発生土においても、降雨により盛土天端等の地盤が緩くなることもあり、盛土の作業能力が低下する事象が発生している。
- 現在は、改良ヤードや改良機の追加確保により、作業能力の回復が図られており、引き続き工程への影響を確認しながら工事を推進している。

※ばっ気とは、自然に土の含水比を低下させること。



今後の開通見込みについて

今後の開通見込み

- 用地未取得箇所、芝山トンネルの掘削、重金属の対応及び機能補償道路工事（跨道橋）の入札不調などの課題の解決は図られており、引き続き大栄ジャンクション～松尾横芝インターチェンジ間は令和8年度までの開通を目指す。開通時期に関わる新たな課題等が発生した場合、速やかに情報共有を図る。
- なお、大栄ジャンクション～多古インターチェンジ間は、盛土材の改良等を実施し、土の性状不良が改善されたため、先行して「令和8年秋頃」開通予定。引き続き、1日も早い開通を目指し工事を進めていく。

